

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

教室に子どもたちがそろってきました

//////そして、心したいことのひとつ//////

一時帰国していた児童生徒たちが補習校に殆ど戻ってきました。夏休み中の多岐に渡る経験の数々が、子どもたちを一回り大きくしてくれたように見えます。

夏休み中の出来事を発表する授業の場面に何回も遭遇しましたが、いずれも、自分の実体験に基づいている発表だけに迫力と自信に満ちていました。

さて、いよいよ前期最終月をむかえます。きちんと前期学習事項の定着を期待したいものです。「日々の着実・確実な歩みを大切にしたい」と思いつつ、大村はま著「灯し続けることば」(小学館 2004年4月刊)を読んでいたならば、真に考えさせられる一文にであいましたので、以下に紹介します。

「自分が自分らしくないときには、小言を言わないようにしてきました」

子どもをしからなくてはいけないことが起こったとしても、しかるときは、教師自身が心身爽快のときに限ります。風邪を引いていたり睡眠不足だったり、どこか心が暗く元気がないときは、小言を言わないほうがよいようです。そのようなときに小言を言うと、言葉が多すぎたり言い過ぎた調子がきつすぎたりということになりやすいからです。

自分が明るく平静な気持ちのときには、言うべきことをびしっと言えるでしょうが、そうでないときは慎むべきだと思います。自分が自分らしくないときに小言を言うのは、こわいことです。

そして、不思議なことに、「今日はやめておこう」と思って慎んだ小言は、二三日たつと、言わなくてもかまわなかったことになってしまっているのです。

大変に含蓄のある一文だと思います。わたしたちは、ちょっとしたことで小言の一つや二つ言いやすい環境にあります。十分に心したいと思いました。

家庭生活、職業生活においても同様なことが言えると思います。

子どもたちの健やかな成長を育むために、保護者の皆さまと一緒に教員たちも研鑽を積みしたいと思います。共に頑張りましょうね。

夏休みの日記などから……………

ドロップ 8月6日(木)

ワイスマン龍(4B 有馬学級)

この前、大道で缶入りドロップを母に買ってもらいました。たくさんのあめちゃんの中からぼくがそれをえらんだ理由は、前に読んだ本に出てきたからです。大道のレジへ持って行くと、ぼくと母とレジのお兄ちゃんが同時に「ほたるの墓!」と言いました。

今日は八月六日、原爆記念日です。

六十四年前、世界で初めて広島に原子ばくだんが落とされた日です。

母は、「どんな戦争でも戦争は絶対にまちがだよ」といつも言います。

ぼくもそう思います。

いつか、この世界で一つも戦争のない日がきたらいいなあ。

サクマドロップスの缶の絵がありました。割愛させていただきます。

日食の日 7月22日(水)

前田ありさ(3A 安田学級)

きょうは日食の日です。テレビで9時37分に始まると言いました。

わたしたちは9時半に見た時、まだふつうのお日さまでした。

次、9時45分に出ました。ねずみがかじったくらいでした。

10時には、犬がかじったくらいでした。

10時15分、しまうまが食べたみたい。その時からずうっとお外にいました。母は紙でじっけんして写真をとりました。

10時半には、お日さまがお月様とにっていました。

10時45分は、ちょっと長いつめみたい。

11時15分からは、もどって行きます。

11時半は10時半とにっている。

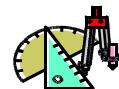
11時45分は10時15分とにっている。

12時は10時とにっている。

12時10分は9時45分とにっているけれど、12時15分はくもりでした。

12時17分はふつうのお日さまでした。

観察日記には、観測スケッチと温度変化観測用紙の添付がありました。割愛させていただきます。



新型インフルエンザの対応策

日本では新型インフルエンザの流行が、秋口から冬場にかけて更に増大すると予想されています。当地においても同様の事態が予想されます。発症にかかる対策として、「学校便り第6号」でお知らせしましたが、再度その骨子だけをお知らせします。

ヒューストン日本語補習校が休校措置を講ずる場合

- ① 補習校に在籍する園児、児童生徒に新型インフルエンザの感染の疑いがあるものが出た場合。
- ② 借用校（ウエストチェスター校）が休校した場合。
- ③ 校舎の管轄 School District である Spring branch ISD が、School District 全体を休校とした場合

補習校の園児、児童生徒が補習校登校を控える場合

- ① 通学する現地校が休校措置を講じた場合、その休校期間は補習校への登校を控えてください。
- ② 上記①に該当する園児、児童生徒の兄弟姉妹に関しましても同様に補習校登校を控えて下さい。
- ③ 園児、児童生徒、あるいはご家族の方に感染の症状が見受けられる場合は、登校を控えてください。医師の判断結果をもって、新型インフルエンザの感染の事実が無いことが確認できたときのみ登校願います。
- ④ 感染が確認された場合には速やかに補習校までご連絡ください。
以上登校を控えていただく場合の該当園児、児童生徒には出席停止とし欠席扱いにはいたしません。

以上、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

仲本先生の代講は古井絢子先生に

既にご存じのことと思いますが、6年A組担任の仲本達子先生の病気療養に際し、代講の先生として古井絢子先生が決まりました。期間は仲本先生の復帰されるまでです。



とても明るく、さわやかな先生です。仲本先生もよく存じ上げている先生です。新しい先生との出会いであり、仲本先生の時と同様に、一生懸命に学習活動に励んでください。6年生は1～2回合同授業をし、その後、元の単独学級で授業を行っていただきます。ところで、仲本先生は着実に回復途上にあります。皆さまに申し訳ないと話していました。また、「早く復帰して皆さんに会いたいよ～」と叫んでいました。

以上、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

☆☆☆☆☆ **お知らせ** ☆☆☆☆☆

硬筆展開催

9月5日（土）、夏休み明けに提出された硬筆の入賞作品展示会を開催します。補習校南側駐車場からの入口から入っていただきますと、その廊下の両側壁に掲示いたします。いずれも力作ぞろいで、審査委員一同は慎重に審議しました。入選作品以外は各教室にて展示いたします。子どもさんを送ってこられた際、是非ともご鑑賞ください。入選作品は次号でお知らせすると共に、その代表者には放送室で賞状を授与いたします。

古本市のお知らせ

～商工会婦人部より～

商工会婦人部では、「古本市」を下記の日程で行います。絵本・児童書から人気作家のベストセラー、単行本、雑誌まで、たくさんの本を取り揃えてお待ちしています。ぜひお越しください。

日時：9月12日（土）9：30 am～4：00 pm
場所：三水会センター（Tel.281-493-1512）
備考：詳細は9月5日（土）、お知らせいたします。

◆パトロール当番予定表9月5日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	中3	5	森田健人
		2	岩崎匠吾
		3	中山怜香
		4	赤松勇紀
		5	岡崎太士朗
		6	11 村上幸弘
		7	13 太田倫未
★PM1リーダー	中3	14	寺田優理
		2	15 鈴木みづほ
		3	16 三宅恒史
		4	17 荻田千津
	高1	1	星子 咲
		6	2 山田剛史
		7	3 奥原京平

∞∞∞∞∞∞ 8月29日付けでの転入 ∞∞∞∞∞∞

宮井新平（小2A） 宮井日菜子（小5B）
お二人の転入を歓迎します。友だちと仲良く学習活動に頑張ってください。級友の皆さんは補習校のことやヒューストンのことを教えてあげてください。

∞∞∞∞∞∞ 8月22日付けでの転出 ∞∞∞∞∞∞

伊勢尚輝（中2） 伊勢卓矢（高1）

∞∞∞∞∞∞ 8月29日付けでの転出 ∞∞∞∞∞∞

三宅優斗（高2）

帰国されても、ヒューストンでの生活を思い出し、元気で学業に頑張ることを期待します。